

京都SDGsパートナー登録証



株式会社竹田建設は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

重機による環境負荷の高い建設業界のイメージ改善と持続可能な社会の実現を目指し、他社に先駆けて重機にバイオ燃料を導入し、CO₂排出量と排気ガスの黒鉛削減に取り組んできました。燃料漏れなどの課題を克服し、業界へノウハウを発信。今後は業界団体との連携、地域住民との協調などを通じて、環境負荷ゼロの建設業界の実現を目指します。

●SDGsに関する重点的な取組●

大気汚染とCO₂排出の低減を目指し、重機の燃料にバイオディーゼル燃料を使用しています。また、京都エコロジカルネットワークに参加し、事業所の中庭や外部植栽の立地特性を生かし、フタバアオイ他5種の希少植物の生息域外保全活動にも取り組んでいます。これらの取組を通じて、環境保全に貢献します。

重機、ダンプトラックを所有する建設会社の使命として大規模災害の発生時には災害協定を結ぶ多方面から支援要請を受けています。災害時にも資機材を喪失することなく災害復旧支援に出動できるように定期的にBCP訓練を実施し備えることで、自然災害等にあってもいち早く元の状態に回復できる安全安心な街づくりに貢献します。

経産省事業継続力強化計画の認定を受け、災害発災時からの早期復旧に向けた準備・訓練を実施し、災害復旧工事にて公共インフラ復旧支援、施工中民間工事においても早急に現場復帰を行い、施主様のニーズに応えることで、経済・社会の早期復興に貢献します。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

地域SNSコミュニティで賛同頂いた多種多様な企業の方々と共に「小学生お仕事体験イベント」を開催し、重機運転体験など、子供達に仕事の楽しさを学んでもらう活動をしています。また、藤森神社で行われる藤森祭で催行される京都市登録民族無形文化財指定「藤森神社駈馬神事」の馬場整備に毎年ご奉仕させて頂いています。

2024年5月15日
(登録番号:00376)

株式会社竹田建設
代表取締役 竹田優



京都市長

松井秀治

